

令和2年2定 予算特別委員会(総合政策部所管) 開催状況

開催年月日 令和2年(2020年)6月30日

質問者 日本共産党 宮川 潤 委員

担当部課 総合政策部政策局参事
(総務部財政局財政課)

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>一 新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策について</p> <p>(一) 対策額について 最初は、第一回定例会中に提案されました2019年度、昨年度補正予算から今回の補正予算まで、新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策に係る第1弾から第4弾までの各対策規模と予算額を伺うとともに、それぞれの累計をお示しください。</p> <p>(二) 予算額の財源について よく新聞報道などで補正予算が組まれたときに、その規模ということで数字が出されますけども、そういう対策の規模としては、1兆2,793億円ですけれども、予算額としては累計は、5,088億円ということであります。 この5,088億円、この財源内訳について明らかにしてください。</p> <p>(三) 道独自の政策による緊急対策について 国庫支出金と諸収入、国庫からは2,273億円、諸収入が2,783億円ということですが、諸収入と言いますと、これは、中小企業融資のために銀行へ預け入れをしていた預託金が、一旦、単年度決算ということがありますので、道庁に返ってくると、それで返ってきた分だけまた銀行に入れるという、言ってみれば、銀行と道庁の間を行ったり来たりしているお金ですね。この諸収入と国庫補助と合わせれば、5,056億円、補正予算の総額が5,088億円ですから、割合にすると、補正予算の総額のうち、国庫と銀行との間で行ったり来たりしているお金の5,056億円、道の補正予算99.3%がこの二つの財源だということになります。実質的に、道の一般財源の活用はあまりにも少ないと言わざるを得ません。 道は緊急対策第4弾として、第3波以降に備えた医療提供体制等の充実強化や経済活動の継続と段階的拡大などの柱を立てた政策展開を示されているけれども、道独自の政策は少ないと考えますけれども、どのような考え方で施策の立案を行ってききましたか伺います。</p>	<p>〔政策局参事(西参事)〕 これまでの対策額等についてであります。これまでの緊急対策に要するため、補正予算に計上しました予算額は、第1弾が約277億円、第2弾が約784億円、第3弾は、先に専決処分をさせていただきました新たな支援金分を含め約349億円、また、今回お示しをしました第4弾は、約3,677億円であり、累計で約5,088億円となっております。 また、この予算額に民間の融資枠等を加えました対策規模は、第4弾までの累計で、約1兆2,793億円となっております。</p> <p>〔政策局参事(西参事)〕 緊急対策の財源についてであります。新型コロナウイルス感染症の緊急対策としまして、これまでの補正予算に計上しました累計約5,088億円の財源の内訳につきましては、国庫支出金が約2,273億円、諸収入が約2,783億円、その他繰入金などが約32億円となっております。</p> <p>〔政策局長〕 緊急対策の推進についてであります。緊急対策については、財源の多くを国の交付金等から充当しておりますが、主要な財源の一つであります「緊急包括支援交付金」につきましては、国の二次補正予算で大幅に予算額が拡充されますとともに、医療や福祉・介護分野のより広範な取組に活用できるよう、メニューの拡大が図られているところであります。 また、もう一つの主要な財源であり、経済対策をはじめ、幅広い分野の事業に柔軟に活用できます「地方創生臨時交付金」につきましても、今回、予算額が大幅に拡充されており、道としては、これらの交付金等を効果的に活用し、道内の感染状況や社会経済情勢を踏まえつつ、公共交通機関の利用拡大に向けた取組や道産食品の消費喚起など、本道の実情に即した事業の構築に努め、対策を取りまとめているところでございます。</p>

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>(四) 道独自の支援策の拡充について</p> <p>先日、国の二次補正分に係る地方創生臨時交付金の道への配分額が示され、現状においては、約136億円の残額があることから、交付金の更なる活用ということが求められていると思います。しかし、これまでの緊急対策においては、感染拡大防止対策においては、道独自の事業が少なく、経済対策としていくつかあるだけで、全事業を通じて道の独自性は見受けられません。</p> <p>改めて申し上げますが、国からの交付金と、道庁と銀行を行ったり来たりしているお金で、補正予算額の99.3%ということになります。今後の緊急対策においては、これまで以上に道独自の施策を実施すべきと考えますけれどもいかがですか。</p> <p>追加対策を検討するということですので、ぜひ前向きに積極的に検討していただきたいと思います。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策について質問をしてきましたが、いずれも納得できず、<u>知事に直接お聞きしたいと考えているので、委員長のお取りはからいをお願いいたします。</u></p>	<p>〔総合政策部長〕</p> <p>緊急対策に関し、今後の取組などについてでありますけれども、道といたしましては、今後想定される第3波以降に備え、引き続き徹底した感染拡大防止対策を進めるとともに、社会・経済活動の維持・継続を図りながら、そのレベルを段階的に拡大していくことが重要と考えており、まずは、現在進めている対策とともに、今般、第4弾として提案させていただいた緊急対策を着実に推進してまいる考えであります。</p> <p>こうした取組を進めていく中で、道内の感染状況や社会経済への影響、さらには道外・海外の情勢などを常に注視しながら、引き続き、本道の再生と発展に必要な対策の検討を進めてまいります。</p>